## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-308739

(43) Date of publication of application: 02.11.2001

(51)Int.Cl.

H04B 1/40 H04B 1/18

(21)Application number: 2000-127205

(71)Applicant: KYOCERA CORP

(22) Date of filing:

27.04.2000

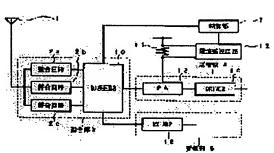
(72)Inventor: YUGAWA HIROSHI

#### (54) RADIO EQUIPMENT

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide radio equipment in which an antenna can be matched with a radio part when antenna property changes.

SOLUTION: In the radio equipment equipped with an antenna 1 to radiate a high frequency signal in the air as a radio wave, the radio part 3 to send and receive the high frequency signal to and from the antenna 1 and a matching section 2 between the radio part 3 and the antenna 1, a matching state of the antenna 1 and the radio part 3 is changed by change in impedance characteristic of the antenna 1.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(18) 日本国特許庁 (JP)

### (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出原公開發号 特閱2001 —308739 (P2001 —308739A)

(43)公開日 平成13年11月2日(2001,11.2)

(51) Int.Cl.	識別記号	FI		テーヤコート*(参考)
H04B 1/	40	. H04B	1/40	5K011
1/	18	•	1/18	A 5K062
		•		C

#### 存金額求 未請求 請求項の数7 OL (全 7 頁)

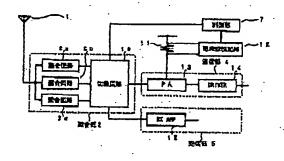
(21)出版書号	特里2000-127205(P2000-127205)	(71) 出版人 000008833
(22) 出版日	平成12年4月27日(2000.4.27)	京をラ株式会社 京都市京都市伏見区竹田島羽殿町8番地
	· .	(72)発明者 湯川 寛志 北海道北見市曼地30番地 京セラ株式会社 北海道北見工場内
		(74)代理人 100075513 井理士 使服 政事 (91.2名)
		Fターム(多名) 5KDI1 DAO2 DA12 GA05 GA08 JA03 KA13
		EKOSZ AADI ABO1 ABI4 ACO1 AEO2

#### (54) [発明の名称] 無線機

#### (57)【要約】

【瞑題】 アンテナ特性が変化しても、無縁部との整合がとれる無線機を提供する。

【解決手段】 高園波信号を電波としてを空中に放射するアンテナ1と、アンテナ1との間で高周波信号を送受する無線部3と、無線部3とアンチナ1との間に整合部2とを偉えた無線機において、アンチナ1のインピーダンス特性の変化によりアンチナ1と無線部3との整合状態を変化させるととも特徴とする無線機。



(2)

特開2001-308739 2

#### . 【特許競求の範囲】

【耐求項1】 高周波信号を電波として空中に放射する アンテナと、前記アンテナとの間で高周波信号を送受す る無線部と、前配無線部と前配アンテナとの間に整合部 とを備えた無線機において、前記アンテナのインピーダ ンス特性の変化により前記アンチナと前配無線部との整 合状態を変化させることを特徴とする無線機。

【請求項2】 高周波信号を電波として空中に放射する アンテナと、可記アンテナとの間で高周波信号を送受す とを備えた無漆操において、前記アンテナのインビーダ ンス特性の変化により前記整合部のインビーダンス特性 を変化させることを特徴とする無根機。

【請求項3】 高周波信号を電波として空中に放射する アンテナと、前記アンテナに高周波信号を供給する電力 増編器と、前配電力増幅器と前記アンチナとの間に整合 部とを備えた無線機において、前記電力増幅器に供給さ れる電流の変化に基づいて前記整合部のインピーダンス 特性を変化させることを特徴とする無線機。

【贖求項4】 高周波信号を電波として空中に放射する 20. アンテナと、前距アンチナに面周披信号を供給する権力 増幅器と、前記電力増幅器と前記アンテナとのインピー ダンス特性を整合させる整合部と、前記載力増幅器に供 給される電流を検出する電流検出部と、前記整合部を制 御する制御部とを備えた無様機において、前記制御部は 前記電力増幅器に供給される常流の変化に基づいて、前 記整合部のインピーダンス特性を変化させることを特徴 とする無線機。

**(財求項6) 前記整合部は、インビーダンス特性の異** なる複数の整合回路と、前記複数の整合回路を切り換え 30 て接続する切換回路とを有し、前記複数の整合回路を通 択的に接続することにより、前配整合部のインビーダン ス特性を変化させることを特徴とする餘水項 1 から4 の いずれか一つ化記載の無線機。

【請求項8】 前記整合部は、常時接続される整合回路 と、必要により接続される捕正回路と、前記補正回路を 授続する切換回路とを育し、前記補正回路の接続を切り 換えるととにより、前記整合部のインピーダンス特性を 変化させるととを特徴とする確求項1から4のいずれか 一つに記載の無線機。

【請求項7】 前記電力増幅器に供給される電流が所定 の値より増加すると、前記整合部の特性を変化させると とを特徴とする論求項3から6のいずわか一つに記載の 無線機。

【発明の詳細な説明】

【発明が属する技術分野】本発明は、整合回路を有する 無怠機に関し、特に携帯無鏈機の無線部に用いられる整 合回路の改良に関する。

[0002]

【従来の技術】携帯電話機に代表される携帯無線機は、 無線基地局との間に電波による通信回線を設定し、無線 により音声、データ等の通信を行う。この携帯無線機は 高周波信号(電波)を効率よくアンテナから放射するた め、アンテナと無線部とのインビーダンスの整合がとれ ていることが必要であり、アンテナと送信部との間に、 **両客のインビーダンスを整合させるための整合回路を設** けている。

【0003】従来、とのインピーダンスの整合には、電 る無線部と、前記無線部と前記アンテナとの間に整合部 10 力増幅器の出力に180 位相をすらした信号を加える フィードフォワード回路、電力境揺器の入力に180. 位相をすらした信号を加えるカーテシアンループ回路 や、電力増幅器の入力に電力増幅器と逆特性を有する回 路を設けるプリディストーション回路等が用いられてい

(0004)

【発明が解決しようとする課題】携帯電話機等の移動体 通信増末では、アンテナと無線部の間を、携帯電話機の 定常状態にて整合されるように調整されている。 すなわ ち、手で持った状態又は充電器に置いた状態で、アンテ ナと無線部との間が最速な整合状態となり、無線部から の高周波信号が最も効率よくアンテナに供給され、受信 感度が最遠となるように觀整されている。

【0005】しかし、携帯電話機は固定無線機と異な り、ボテットに入れて携帯したり、耳に当てて通話する 等、探帯電話機周辺の状態が常に変化する。すなわち、 人体が誘電体であるため、携帯電話機を耳に当てて遮話 する場合には携帯電話機に対する人体の位置が変わると とで、アンテナのリアクタンス成分が変化し、インピー ダンス特性が変化し、アンテナと無線部とが不整合状態 となり、アンテナからの実効放射電力が減少し、又は無 籐邸の消費電力が増加し、受信駆度も劣化する。

【0008】また、最近の携帯電話機においては、耳に 当てて音声による通話をする他に、机上に置いて又は季 で持った状態で文字等のデータによる非音声通信をする 場合も増えてきた。このような場合には双方の使用状態 で、アンテナと無線部との整合をとり、効率よくアンテ ナから高周波信号を放射する必要がある。

【0007】さらに、従来の携帯電話機では無線部の電 力増殖器の後に、アイソレータを配置して、電力増幅器 の出力願のインピーダンスを一定に保ち、アンテナのイ ンピーダンス変化が電力増幅器に影響しないように構成 することもあった。とのような構成では部品点数が増 え、アイソレータの挿入損失により無駄な唯力が消費さ れ、挟帯電話機の動作時間が短くなる原因にもなってい tc.

【0008】本発明は、携帯無額機の周囲の状況によ り、アンテナのインビーダンス特性が変化しても、アン テナと無線部とが良好な整合状態とすることができる整 50 合回陸を含む無線機を提供することを目的とする。

(3)

特願2001-308739

[0009]

【陳庭を解決するための手段】第1の発明は、高周波信 号を電波として空中に放射するアンテナと、前記アンティ ナとの間で高周波信号を送受する無線部と、前配無線部 と前記アンテナとの間に整合部とを備えた無線機におい て、前起アンテナのインビーダンス特性の変化により前 記アンテナと前記無線部との整合状態を変化させる。

【0010】第2の発明は、高周波信号を電波として空 中に放射するアンテナと、前記アンテナとの間で高周波 信号を送受する無線部と、前配無線部と前配アンテナと 10 の間に整合部とを使えた無様機において、前配アンテナ のインビーダンス特性の変化により前記整合部のインビ ーダンス特性を変化させる。

【0011】第3の発明は、高周波信号を電波として空 中に放射するアンテナと、前記アンテナに高層被信号を 供給する電力増幅器と、前記電力増幅器と前配アンチナ との間に整合部とを備えた無線機において、前記電力増 頻器に供給される電流の変化に基づいて前記整合部のイ ンピーダンス特性を変化させる。

【0012】第4の発明は、高周波信号を電波として空 20 成をより簡単にすることができる。 中に放射するアンテナと、前記アンデナに高周波信号を 供給する電力増幅器と、前記電力増福器と前記アンテナ とのインピーダンス特性を整合させる難合部と、前記電 力増展器に供給される電流を検出する電流検出部と、前 配整合部を制御する制御部とを備えた無線機において、 節記制御部は前記電力増幅器に供給される電流の変化に 基づいて、前配整合部のインピーダンス特性を変化させ

【0013】第5の発明は、第1~第4の発明におい て、前記整合部は、インピーダンス特性の異なる複数の 30 整合回路と、前記複数の整合回路を切り換えて接続する 切換回路とを有し、前記複数の整合回路を選択的に接続 することにより、前記整合部のインビーダンス特性を変 化させることを特徴とする。

【0014】第8の発明は、第1~第4の発明におい て、前記整会部は、常時接続される整合回路と、必要に より接続される補正回路と、前配補正回路を接続する切 換回路とを有し、前配補正回路の接続を切り換えること により、前記整合部のインビーダンス特性を変化させる ことを特徴とする。

【0015】第7の発明は、第3~第8の発明におい て、前記電力増幅器に供給される電流が所定の値より増 加すると、前記整合部のインピーダンス特性を変化させ るととを特徴とする。

- [0'018]

【発明の作用および効果】第1の発明は、アンテナのイ ンピーダンス特性の変化によりアンテナと無統部との整 合状態を変化させるので、また、第2の発明は、アンテ ナのインピーダンス特性の変化により整合部のインピー ダンス特性を変化させるので、携帯電話機の周囲の状況 50 により、アンテナのインピーダンス特性が変化しても、 常に良好な整合条件となり、電力増幅器の出力を無駄な くアンテナから放射することができる。

[0017] 第3の発明は、電力増製器に供給される電 歳の変化に基づいて、整合部の特性を変化させ、また、 第4の発明は、電力増幅器に供給される電源電流を検出 する電流検出部を設け、制御部がこの電流の変化に基づ いて、整合部の特性を変化させるので、簡単な構成でア ンテナのインピーダンス特性の変化を検出することがで き、接帯電話機の展囲の状況によらず、常に良好な整合 条件となり、電力増幅器の出力を無駄なくアンテナから 放射することができる。

【0018】第5の発明は、インピーダンス特性の異な る複数の整合回路を選択的に接続して、整合部のインビ ーダンス特性を変化させるので、簡単な構成で広い範囲 で整合がとれる整合部を実現するととができる。

【0019】第8の発明は、常時接続される整合回路の 他に、必要により福正回路を接続することにより、整合 部のインピーダンス特性を変化させるので、整合部の構

【0020】第7の発明は、電力増幅器に供給される電 流が所定の値より増加すると、整合部のインピーダンス 特性を変化させるので、電流検出及び整合回路の切り換 えが簡単な側仰で実現できる。

[0021]

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態につい て図面を参照して説明する。

【0022】図1は、本発明の実施の形態の携帯電話機 の全体の構成を示すプロック図である。アンテナ1は整 合部2を介して無線部3に接続されており、無線基地局 からの電波を受け、無線基地局に対し電波を送信する。 アンテナ1と無線部3との間には整合部2が設けられて おり、アンテナ1と無線部3とのインピーダンスの整合 をとり、無線部3で生成した高周波信号を効率よくアン テナ1から送信するように構成されている。無縁部3は 送信部4及び受信部5にて構成されており、送信館4は アンテナ1から送信する高周波信号を生成する。受信部 1 5は基地局からの高周波信号を増幅、周波数変換等をし て、ベースバンド信号として音声処理部6に出力する。

40 - 【0023】音声処理部6はベースパンド信号を復願し 音声信号にすると共に、音声信号を変調しベースパンド 信号にする.

【0024】制衛部7は整合部2、無線部3、音声処理 部8等、携帯電話機の各部を制御するもので、とのうち 無模部3 に対しては、送受信する周波数、送信する電波 の出力を制御している。すなわち、基地局との間で特定 の周波数で無線回線を設定し、設定した無線回線が切断 . しないように、盆地局からの信号の電界設度(R.S.S. 1)により定まる所定の電力をアンチナ1から送信する ように制御している。

【0025】そして本発明では、とくに制御部1が整合 部2のインピーダンス特性を自動的に開整する制御に要 旨があり、との点は後に詳述する。

【0028】さらに、音響信号を電気信号に変換する送 話部8及び電気信号を音響信号に変換する受話部8を有 している。

【10027】図2は、本発明の第1の実施の形態の整合 部2周辺の詳細な構成を示すブロック図である。送信部 4は複数段の増幅回路からなり、前段増幅器(DRIV ER)14、電力増幅器(PA)13にて構成されてい 10 る。電力増幅器13には電池(図示せず)からの電源が 供給されており、電力増幅器13に供給される電源電流 は電流監視回路12で監視されている。具体的には電力 境幅器13への電源供給線に抵抗器11を設け、抵抗器 11の岡端の電圧を測定することにより、電流の変化を 検出する。

【0028】電流監視回路12で検出された電力増幅器 13へ供給される電源電流が所定の値を超えると、その 目が制御部7へ伝えられ、制御部7は電流の変化の情報 に基づき、予め定められた条件で切換回路 I 0 により整 20 合回路2a、2b、2cを切り換える。

【0028】なお、電流監視回路12は抵抗器11の両 端の電圧を測定して電源電流を検出し、この電流値を制 匈部7へ伝達して、制御部7でとの電流の増減を判断す るように構成することもできる。

【0030】整合部2には、インピーダンス特性の異な、 る3つの整合回路2 a、2 b、2 cが切換回路10によ り切換可能に設けられている。整合回路2a、2b、2 cは、2個のコンデンサと1個のコイルにより構成され るπ形同調回路、又は、1個のコンデンサと1個のコイ 30 ルにより構成される上形同語回路等の既知の整合回路に より構成される。

【0031】切換回路10はスイッチングダイオードを 用いた高周波スイッチにより構成されており、制御部7 からの信号により、アンテナ1と電力増幅器13が常に 良好な条件で整合するように整合回路2 a、2 b、2 c を切り換え、整合部2のインピーダンス特性が調整され る。 との整合回路の切り換えは整合回路2 a、2 b、2 0を択一的に接続するように切り換えてもよいが、複数 の整合回路を国時に接続し、並列的に接続された整合回 40 路の組み合わせで、整合部2が所定のインビーダンス特 性を実現するように構成してもよい。

【0032】次に、整合回路の切り換え手順について説 明する。図3は第1の実施の形態における整合回路の切 幾手順を示すプローチャートである。

[0033] 電流監視回路12が電力増幅器13へ供給 される質潔電流を検出して、この電流値が所定の値を超 えると、アンテナーと送信部4との整合状態が悪化した。 5のと判断し(ステップ102)、整合回路2aを整合

aを整合回路2 bに切り換えることにより、アンテナ1 と送信部4との整合状態が変化し、電力増幅器13に供 給される電源電流が変化する。

【0034】一方、この電流値が所定の値を超えていな ければ、アンテナ1と送信部4との整合状態はよいもの と判断し、整合回路2gを切り換えることなく処理の最

【0035】次に、電流監視回路12は、整合回路2万 を接続した新たな整合状態でステップ102と同様の判 断をし、電力増幅器13に供給される電源電流がなおか つ前述した所定の値より多ければ、他の整合回路に切り

【0036】具体的には、電流監視回路12は、整合回 路2bを接続した状態で鑑力増幅器13へ供給される電 流を検出して、との電流値が所定の値を超えていると、 アンテナ1と送信部4との整合状態がまだ思いと判断し (ステップ104)、整合回路2bを別の整合回路2c へ切り換える(ステップ105)。一方、整合回路2b に切り換えた状態で電流値が所定の値を超えていなけれ は、アンテナ1と送信部4との整合状態はよいものと判 断し、整合回路2bに切り換えた状態を維持し、処理の 最初に戻る。

【0037】さらに、電流監視回路12は、第3の整合 回路に切り換えた状態でも両様の判断を行う。

【0038】電流監視回路12は、整合回路2cに切り 換えた状態で電力増幅器13へ供給される電流を検出し て、この電流値が所定の値を超えていると、アンテナ1 と送信部4との整合状態が悪いと判断し(ステップ10 6)、整合回路2a、2b、2cのうち、電力増幅器1 3に供給される電源電流が最小となる整合回路が、アン テナ1と送信部4との整合状態が最もよいものと判断 し、電力増幅器13に供給される電源電流が最小値とな る整合回路に切り換える(ステップ107)。一方、整 合回路2ck切り換えた状態で電流鍵が所定の値を超え ていなければ、アンテナ1と送信部4との整合状態はよ いものと判断し、整合回路2ck切り換えた状態を維持 し、処理の最初に戻る。

【0039】とこで、図4にアンテナ1と無線部3との 整合状態を示す。縦軸はリターンロス(V SWR)をご 横軸は周波数を表す。通常状態でアンテナ1は実際Aに 示すような特性で無機部3に整合されており、送信周波 数帯域(『1~12)と受信周波散帯域(13~14) の中間にアンテナ1の共振周波数(A)が位置するよう に調整されている。との状態では送信周波散及び受信閣 波数においてアンテナ1と無線部3とのリターンロスが 少なく、アンテナ1と無線部3とが送信周波数帯域及び 受信周波数帯域で整合がとれた状態にある。

【0040】一方、携帯電話機が運転状態となり人体に 近接すると、点線Bで示すようにアンテナ1の共振周波 回路2bに切り換える(ステップ103)。整合回路2 50 数が変化する(B)。この状態では受信周波数帯域にお

特別2001-308738

いてはリターンロスが低く、アンテナ1と無線部3との 整合がとれているが、送信周波数帯域においてはリター ンロスが高くなり、アンテナ1と無線部3とが不整合状 態にあり、効率的にアンテナ1から電波の放射ができな い。

【0041】 このとき、前述したように整合国路2 a、2 b、2 cを切り換えることにより整合部2のインピーダンス特性を変化させ、アンテナ1と無線部3 とのインピーダンスの整合をとると、一点鎖線Cに示すようにアンテナ1の共振周波数は定常状態の共振周波数に近くな10 b(C)、送信周波数帯域及び受信周波数帯域の双方で整合をとることができる。

【0042】図5は、アンテナ1と無線部3の整合状態と電力増幅器13に供給される電流との関係を示す図である。縦軸にリターンロス(VSWR)を、機軸に電力増幅器13に供給される電源電流を表す。前述したように、携帯電話機は基地局との間に設定した無線回線を切断しないように一定の強度の電波を送信するように動作している。よって、送信部とアンテナとの整合が悪化し、リターンロスが増えると、送信部4は高周波信号の20出力を増加させ、電力増幅器13の消費電流が増加する。

【0043】従って、第1の英胞の形態においては、規帯電話機の周囲の状況によりアンチナ1のインビーダンス特性が変化し、これに基づいて電力増幅器13に供給される電源電流が変化しても、この電流変化を検出する電流監視回路12を設けており、制御部7がこの電流の変化に基づいて、切換回路10により整合回路2a、2b、2cを切り換え、整合部2のインビーダンス特性を変化させるので、常に良好な整合条件となり、電力増幅 30番13の出力を無駄なくアンチナから放射することができる。

【0044】 また、アンテナ1のインピーダンス特性の変化が電力増幅器13に影響しないので、電力増幅器13とアンテナ1との間にアイソレータを配置する必要がなく、商品点数が増えることがない。さらに、アイソレータの挿入接失により無駄な電力が消費されることがなく、携帯電話機内で無駄な発熱を抑削することができ、携帯電話機の動作時間を基くすることができる。

[0045] さらに、インピーダンス特性の異なる複数 40 の整合回路2a、2b、2cを選択的に接続することにより、整合部2のインピーダンス特性を調整するので、簡単な構成で広い範囲で整合がとれる整合部を実現することができる。

【0048】図6は、本発明の第2の実施の形態の整合 部2周辺の詳細な構成を示すプロック図である。送信部 4、受信部5、電流監視回路12の構成は前述した第1 の実施の形態と同じである。第2の実施の形態におい て、整合部2は1つの整合回路2aと所定のインピーダ ンス特性を持つ補正回路16とを有している。 【0047】電流監視回路12で、電力増幅器13へ供給される電波電流の変化が検出されると、その情報は制御部7へ伝えられる。制御部7は電流の変化の情報に基づき、整合回路2aに補正回路16を付加するように切換回路10を制御する。この補正回路16の接続を切り換えることにより、アンテナ1と電力増幅器13とが常に良好な条件で整合するように整合部2のインビーダンス特性が開整される。

[0048] なお、1個の補正回路18を設けた例について説明したが、異なるインピーダンス特性の2個以上の補正回路を設け、これらの一つ又は複数を選択して切り換え、接続する補正回路の組合せにより、整合部2の特性を変化させるように構成してもよい。また、同じインピーダンス特性の2個以上の補正回路を設け、これらの一つ又は複数を選択して切り換え、接続する補正回路の数により、整合部2の特性を変化させるように構成してもよい。

【0048】従って、この実施の形態においては、携帯電話機の風囲の状況によりアンテナ1のインビーダンス特性が変化し、これに基づいて電力増収器13に供給される電源電体が変化しても、この電流変化を検出する電流監視回路12を設けており、制御部7がこの電流変化に基づいて、切換回路10により補正回路16の接続を切り換え、整合部2のインビーダンス特性を変化させるので、常に良好な整合条件となり、電力増収器13の出力を無駄なくアンテナから放射することができる。

【0050】また、常時接続される整合団路2 a に、必要により補正回路16を接続することにより、整合部2のインビーダンス特性を調整するので、整合部2の構成をより簡単にすることができる。

【0051】さらに、第1の実施の形態と同様に、産力 増幅器13の後にアイソレータを配置しなくてもよい効果も考する。

[0052]以上説明した第2の突的の形態においても、図3で示した第1の実施の形態における整合回路の切り換えと同様の手限で、整合部2の特性を調整することができる。具体的には補正回路18をつないだ状態と、補正回路18を切り離した状態とのうち、電力増幅器13へ供給される電源電流が少ない状態に切換回路10を切り換えればよい。

【図面の簡単な説明】

[図1] 本典明の実施の形態の携帯電話機の全体の ブロック図である。

【図2】 本発明の第1の実施の形態の整合部層辺の ブロック図である。

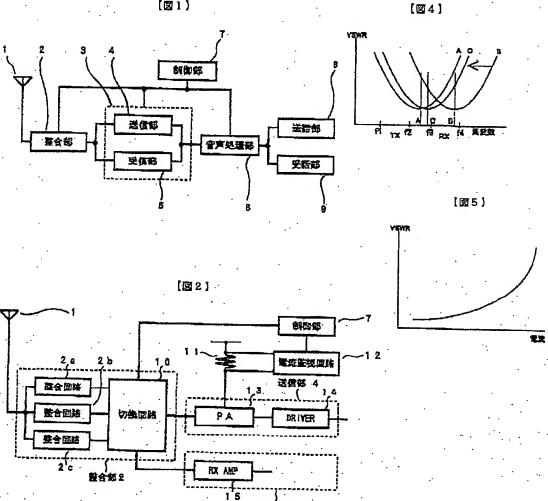
【図3】 整合回路の切換手順を示すフローチャートである。

【図4】 アンテナと無線部との整合状態を示す図である。

50 【図5】 整合状態と電力増報器の電流との関係を示

S. YAMAMOTO CSAKA

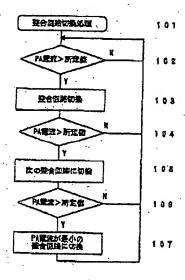
(6) 特阿2001-30873B 10 · す図である。 \* 6 音声处理部 【图6】 本発明の第2の実施の形態の整合部周辺の 7 制御部 . ブロック図である。 8 送話部 【符号の説明】 受話部 .8 アンテナ 10 切换回路 整合部 11 抵抗器 2 a 整合回路 12 報流監視回路 2 b 整合回路 13 ·電力增額器 ·2 c 整合回路 14 前段增幅器 無線部 10 15 受信アンプ . 送信部 16 補正回路 受佢部 [図1] [図4]



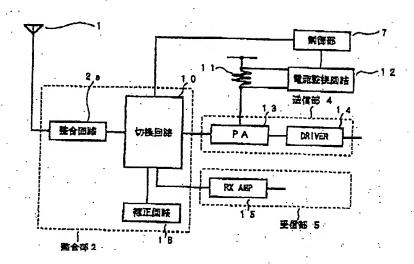
(7)

特開2001-308739

[图3]



[図8]



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

□ OTHER: \_\_\_\_

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.